

## 2019年度生

### [理工学部] 環境システム学科 中一種免(理科), 高一種免(理科)

#### [単位の履修方法]

	必要単位数	
	中一種免	高一種免
A欄(日本国憲法・体育・外国語コミュニケーション・情報機器の操作)	9単位	
B欄(教育の基礎的理解に関する科目)	14単位	
C欄(道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目)	10単位	8単位
D欄(教育実践に関する科目)	7単位	5単位
F欄(教科及び教科の指導法に関する科目)	28単位	24単位
上記単位に加え, B欄, E欄, F欄より 選択	/	8単位
合 計	68単位	68単位

※F欄(教科及び教科の指導法に関する科目)は, 取得を希望する校種のページを参照すること。

※「上記単位に加え, B欄, E欄, F欄より選択」の単位数には, 各欄の選択科目の単位または選択必修科目の単位を  
余剰に修得した場合に算入される。

環境システム学科 中一種免(理科), 高一種免(理科) 日本国憲法・体育・外国語コミュニケーション・情報機器の操作				
	免許法施行規則に 定める科目	本 学 基 準		
		授 業 科 目 名	単位数	履修方法
A 欄	日本国憲法	日本の憲法	2	必 修
	体 育	スポーツ・パフォーマンス 1 *	1	必 修
		スポーツ・健康の科学A *	2	2単位必修
		スポーツ・健康の科学B *	2	
	外国語コミュニケーション	コミュニケーションティブ・イングリッシュ 1 *	1	必 修
		コミュニケーションティブ・イングリッシュ 2 *	1	
情報機器の操作	プログラミング I	2	必 修	

\*は全学共通教養教育科目

2019年度生 環境システム学科 中一種免(理科), 高一種免(理科)

教育の基礎的理解に関する科目 等

	免許法施行規則に定める科目区分等		本 学 基 準		
	科 目	各科目に含めることが必要な事項	授 業 科 目 名	単位数	履修方法
B 欄	教育の基礎的理解に関する科目	・教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	教育原理	2	必 修
		・教職の意義及び教員の役割・職務内容(チーム学校運営への対応を含む。)	教職概論	2	必 修
		・教育に関する社会的、制度的又は経営的事項(学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。)	教育制度と学校経営	2	1科目必修
			学校教育社会学	2	
			人権教育論	2	必 修
		・幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程	発達と学習の心理学	2	必 修
		・特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解	* 特別ニーズ教育論	2	必 修
・教育課程の意義及び編成の方法(カリキュラム・マネジメントを含む。)	教育課程論	2	必 修		
C 欄	道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目	・道徳の理論及び指導法	※ 道徳教育の理論と実践	2	中一種免のみ 必修
		・総合的な学習の時間の指導法	特別活動と総合的な学習の時間の指導法	2	必 修
		・特別活動の指導法			
		・教育の方法及び技術(情報機器及び教材の活用を含む。)	教育方法論	2	必 修
		・生徒指導の理論及び方法	生徒・進路指導の理論と方法	2	必 修
		・進路指導及びキャリア教育の理論及び方法			
・教育相談(カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。)の理論及び方法	教育相談の理論と方法	2	必 修		
D 欄	教育実践に関する科目	教育 実 習	教育実習指導	1	必 修
			教育実習 A	2	中一種免および中高両方の場合「AとB」または「C」が必修、高一種免のみは「B」が必修
			教育実習 B	2	
			教育実習 C	4	
		教 職 実 践 演 習	教職実践演習(中・高)	2	必 修

2019年度生 環境システム学科 中一種免(理科), 高一種免(理科)

大学が独自に設定する科目

	免許法施行規則に定める科目区分等		本 学 基 準		
	科目区分		授 業 科 目 名	単位数	履修方法
E 欄	大学が独自に設定する科目		※ 道徳教育の理論と実践	2	高一種免のみ選択
			スクールインターンシップ	2	選 択

\*「特別ニーズ教育論」は中一種免を取得する場合は、介護等体験を行う前年度までに、必ず履修してください。未履修の者は介護等体験を行うことはできません。

※「道徳教育の理論と実践」は中一種免では必修科目、高一種免の場合は「大学が独自に設定する科目」の単位として算入されます。

**2019年度生 環境システム学科 中一種免(理科)**  
**教科及び教科の指導法に関する科目**

		免許法施行規則に定める 科目区分等		授 業 科 目 名	単位数	履修方法		
科目区分		各科目に含めることが 必要な事項						
F 欄	教科及び教科の指導法に関する科目	各教科の指導法(情報機器及び教材の活用を含む。)		教科教育法A1(理科)	2	必 修		
				教科教育法A2(理科)	2			
				教科教育法B(理科)	2			
				教科教育法C(理科)	2			
		物 理 学			物理学Ⅰ	2	必 修	
					物理学Ⅱ	2		
					応用力学	2		選 択
		物理学実験 (コンピュータ活用を含む。)		物理実験		2	必 修	
		化 学			無機化学	2	必 修	
					有機化学Ⅰ	2		
					環境物質科学Ⅰ	2		選 択
					環境物質科学Ⅱ	2		
				化学熱力学	2	選 択		
				電気化学	2			
		化学実験 (コンピュータ活用を含む。)		環境システム基礎実験C		1	必 修	
		生 物 学			生物学基礎	2	必 修	
					生物学Ⅰ	2		
					生命環境科学	2		選 択
動物行動学	2							
		生物資源学	2	選 択				
生物学実験 (コンピュータ活用を含む。)		環境システム基礎実験A		1	必 修			
地 学			地球科学Ⅰ	2	必 修			
			地球科学Ⅱ	2				
			地球環境科学Ⅰ	2		選 択		
			地球環境科学Ⅱ	2				
			環境地球化学	2				
			地圏環境科学	2				
			地球システム科学	2				
			地球環境変動論	2				
地球物質科学	2							
地球ダイナミクス	2							
地学実験 (コンピュータ活用を含む。)		環境システム基礎実験B		2	必 修			

○ 理工学部以外の学部生および全研究科大学院生、全学部科目等履修生が 理科の「教科及び教科の指導法に関する科目」のうち 実験科目を履修する場合は実験実習料(1単位につき、2500円)を納入しなければならない。

**2019年度生 環境システム学科 高一種免(理科)**  
**教科及び教科の指導法に関する科目**

		免許法施行規則に定める 科目区分等		授 業 科 目 名	単位数	履修方法
		科目区分	各科目に含めることが 必要な事項			
F 欄	教科及び教科の指導法に関する科目	各教科の指導法(情報機器 及び教材の活用を含む。)		教科教育法 B(理科)	2	必 修
				教科教育法 C(理科)	2	
				教科教育法 A1(理科)	2	選 択
				教科教育法 A2(理科)	2	
		物 理 学		物理学 I	2	必 修
				物理学 II	2	
				応用力学	2	選 択
		化 学		無機化学	2	必 修
				有機化学 I	2	
				環境物質科学 I	2	選 択
				環境物質科学 II	2	
				化学熱力学	2	
				電気化学	2	
		生 物 学		生物学基礎	2	必 修
				生物学 I	2	選 択
				生命環境科学	2	
				動物行動学	2	
		地 学		地球科学 I	2	必 修
				地球科学 II	2	
				地球環境科学 I	2	選 択
地球環境科学 II	2					
環境地球化学	2					
地圏環境科学	2					
地球システム科学	2					
地球環境変動論	2					
地球物質科学	2					
地球ダイナミクス	2					
「物理学実験 (コンピュータ活用を含む。)、 化学実験 (コンピュータ活用を含む。)、 生物学実験 (コンピュータ活用を含む。)、 地学実験 (コンピュータ活用を含む。)」		物理実験	2	必 修		
		環境システム基礎実験C	1			
		環境システム基礎実験A	1			
		環境システム基礎実験B	2			

○ 理工学部以外の学部生および全研究科大学院生、全学部科目等履修生が 理科の「教科及び教科の指導法に関する科目」のうち  
 実験科目を履修する場合は実験実習料(1単位につき、2500円)を納入しなければならない。